

# エレクトロ KIDS ピアノ

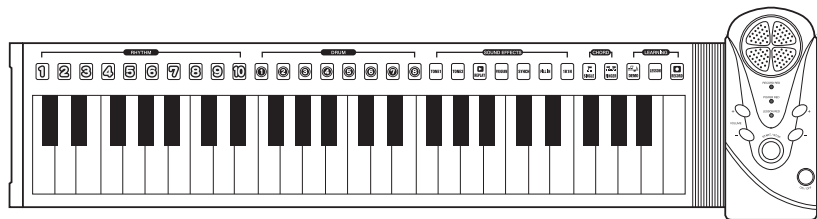
## 取扱説明書

精密でデリケートな商品の為、取り扱いには十分注意願います。

特に小さいお子様が使用する場合は、大人の方の監視の下でご使用頂くようお願いします。

本製品は、遊具の範囲としてお使いください。

コンパクト性を重視した商品のため、実際の楽器とは若干の違いがございます。



この度は本製品お買い上げ頂き誠に有難うございます。

ご利用の際は、最初に破損等がないことを確認の上取扱説明書をお読みに  
なりご使用していただくようお願いいたします。

尚、本書は、いつでもお読みいただけるように保管していただきますよう  
お願いいたします。

### ■ 使用場所について

- 平らで、濡れていない、油や埃がない場所で広げて使用してください。  
※直射日光のあたる場所（日中の車内等）やストーブの近く、高温になる場所または、  
逆に温度が極端に低い場所、振動の多いところでは使用しないでください。
- 強い電波エリアでは使用しないでください。  
※故障の原因となります。

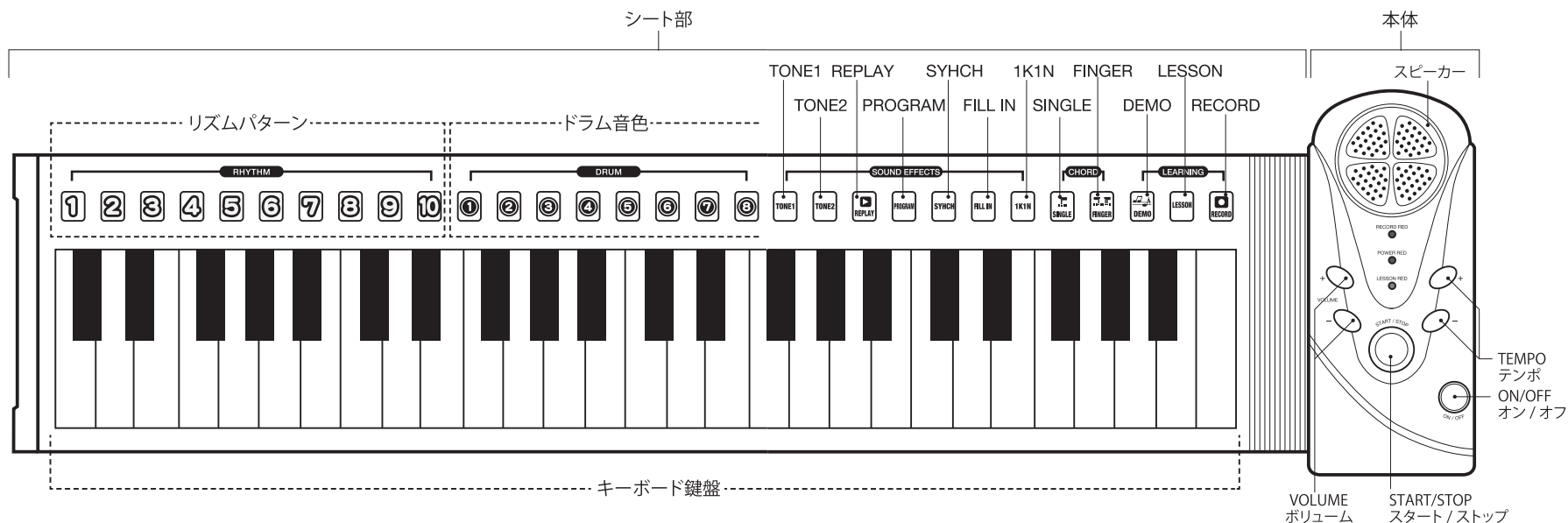
### ■ 接続について

- 外付けの機器、（ヘッドホン・スピーカーなど）と接続する際は、  
必ず電源を切った状態で接続しボリュームを最小にした状態で接続  
してください。  
※感電や故障の原因となります。

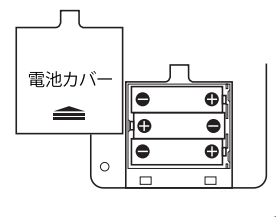
### ■ 使用時について

- キーボードの表面をカッターなどの鋭利なもので傷つかないように  
注意して下さい。
- 使用後にキーボードをまきつける場合、きつく巻きすぎに注意して  
ください。  
※損傷の原因となります。
- 本体や、キーボードを引っ張ったり、ねじったりしないでください、  
キーボードの部分の縦の方向で巻き付けしないでください。  
※損傷の原因となります。
- 大きな音で長時間ご使用にならないでください。  
同様にヘッドホンでの大音量での長時間連続してのご使用になら  
ないでください。  
※故障や聴覚障害の原因となります。

# 各部の名称



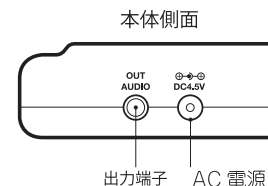
## 電池の入れ方



電池は裏面のカバーをスライドさせバネがある方をマイナスになる様入れてください、(単三電池は別売りとなります。)

- ON/OFF (オン / オフ) ボタン  
電源のオン/オフ
- START/STOP (スタート / ストップ) ボタン  
自動演奏のスタート / ストップ、各機能の終了
- TEMPO (テンポ) ボタン  
自動演奏のテンポ (3 2段階) を調節します。  
+を押すと早くなり、-を押すと遅くなります。  
上下限になるまでピッと押すたびに音がします。
- VOLUME (ボリューム) ボタン  
音量を調節します (1 6段階)  
+を押すと大きくなり、-を押すと小さくなります。  
上下限になるまでピッと押すたびに音がします。
- 出力端子  
ステレオミニプラグのヘッドホンを接続することができます。  
また外部スピーカーや、外部アンプにも接続することができます。  
接続中は、本体のスピーカーから音は出ません。  
※ヘッドホン・外部スピーカーは付属しておりません。

- AC 電源コード端子  
付属の AC アダプターを使い電源をとります。



## 使用方法（１）

### 演奏してみる

ON/OFF ボタンを押して、電源を入れます。

- 本体の POWER LED が点灯。



### キーボードで演奏してみる

キーボードの上側に並んでいるボタンを何も押さずにキーボードを押すと押した鍵盤の音が出ます。

- 初期設定は、ピアノの音色に設定しています。

※鍵盤のみの演奏の場合は、同時に出る音は４つまでです。

### キーボードの音色を変える（１６種類）

TONE 1 ・ TONE 2 ボタンを押すたびに、音色が変わります。

- TONE 1.（８種類）

ピアノ→ハーブ→オルガン→ベル→ギター１→バイオリン→ストリング→  
ギター２→（最初ピアノに戻る）



- TONE 2（８種類）

トランペット→チューバ→エレクトリックベース→サキソフォン→  
フルート→バンジョー→オーボエ→ホルン（最初トランペットに戻る）



### リズムを自動演奏してみる

1. リズムパターン１０個の内どれかを押すとリズムの自動演奏が始まります。



1. ディスコ 2. ダンス 3. ファンク 4. バラード 5. フュージョン 6. ポサノバ  
7. チャチャ 8. ワルツ 9. マーチ 10. ポルカ

2. 別のリズムパターンを押すとリズムが変わります。

3. 演奏を止めるには、START/STOP ボタンを押します。

※リズム演奏時のキーボードの音は同時に３つまでに限られます。

### ドラムを演奏する

ドラム音色ボタンを押すと各ボタンに設定されている打楽器の音が出ます。



1. ベースドラム 2. スネア 3. ハイハット 4. クラッシュシンバル  
5. タム 6. カウベル 7. 手拍子 8. マラカス

※打楽器のは同時に２つ以上出せません。

### オリジナルのリズムパターンを作ってみる

1. PROGRAM ボタンを押します。（ピッと音がします。）



2. DRUM 音色ボタンのお好みの打楽器を組み合わせ、合計１６回押します。



※１６個で１つのパターンを作ります。必ず１６回押してください、以下だと REPLAY ボタンを押しても自動演奏されません、１６回以上押しても、その分はパターンに組み込まれません。

※押すタイミングはリズムに乗ってなくても構いません、自動伴奏させると、１６個の音が均等なタイミングでなります。

※同時に２個以上の音は出ません。

3. REPLAY ボタンを押すと、作ったパターンを自動演奏します。

4. 自動演奏を止めるには、START/STOP ボタンを押します。

※作ったパターンは、自動演奏を止めた時消去され記録されません。

### キーボードを押した時にリズムが始まるようにします

1. SYNCH ボタンを押します。（ピッと音がします。）



2. キーボードを押すと同時にリズム演奏が始まります。

- 初期設定は、２. ダンスに設定しています。

3. お好みのリズムパターンボタンを押して、リズムを変えることができます。



4. 自動演奏を止めるには、START/STOP ボタンを押します。

## 使用方法 (2)

### FILL IN (フィルイン) を入れる

リズムの自動演奏中に FILL IN ボタンを押すとパターンを変えたアクセントが入ります。

- フィルインはリズムのパターンによって異なります。



### 自由に演奏しても伴奏に合う音を出す

1 KEY / 1 NOTE (ワンキー / ワンノート) 機能

1. 1 K 1 N ボタンを押します。(ピッと音がします。)



2. いずれかの白鍵を押すと自動演奏が始まります。

- 白鍵のドからシまで7曲が割り当てられていてオクターブ違いは、同じ曲になります。

3. 自由にキーボードを演奏します。

- どのキーボードを押しても伴奏に合った音が出ます。白鍵・黒鍵を押すとアドリブ(即興)演奏ができます。音のなるタイミングはキーボードを押すのと同時です。また、同時に2つの音は出ません。

4. TONE 1 または、TONE 2 のボタン操作により、音色を変更できます。



5. 次の曲を続けて演奏したいときは、再度いずれかの白鍵を押します。

6. 終了は、START / STOP ボタンを押します。

### 1つのキーボードで伴奏を自動演奏する

1. お好みの1から10までのリズムパターンから選び自動演奏させます。



2. SINGLE ボタンを押します。(ピッと音がします。)



3. 一番左側の白鍵から19番目の黒鍵まで19個のうちいずれかのキーボードを押すと選んだリズム押したキーボードの音に合った伴奏を自動伴奏します。



- 伴奏はメジャーコードだけです。
- 次のキーボードを押さない限り同じ伴奏が繰り返されます。
- リズムを変えたい場合は、リズムパターンボタンを押して、再度 SINGLE ボタンを押してください。

4. 自動演奏を終了させるには、START / STOP ボタンを押します。

- キーボードに右側でメロディーを演奏する場合は、同時に2つ以上の音は出ません。

### 3つのキーボードで伴奏を自動演奏する

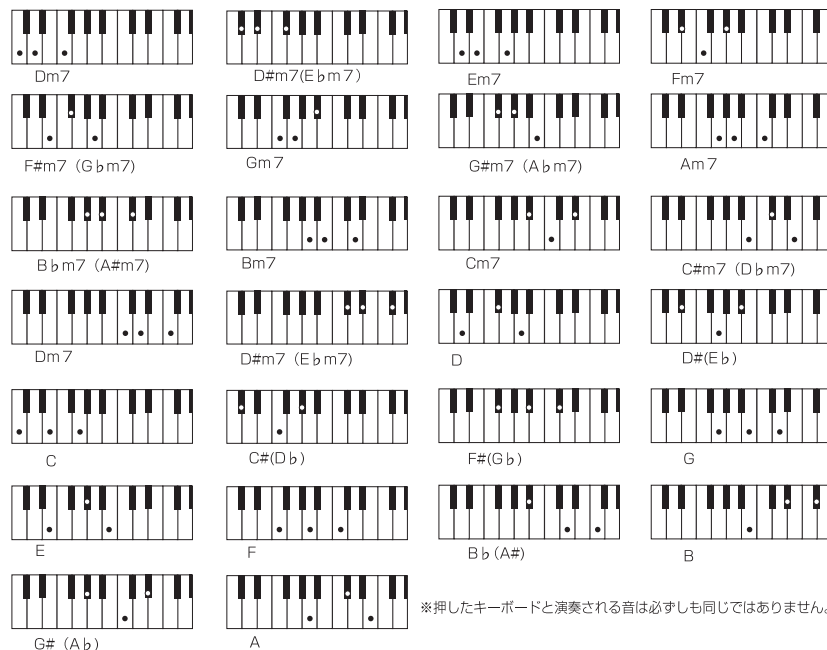
1. それぞれの1～10のリズムパターンボタンを押してお好みのリズムを選び自動演奏させます。

2. FINGER ボタンを押します。(ピッと音がします。)



3. いろいろな組み合わせで3つのキーボードを押すと、選んだリズムと押したキーボードの組み合わせに応じて伴奏を自動演奏が可能となります。

※下の図は、鍵盤の一番左端からのキーボードを表しています。



※押したキーボードと演奏される音は必ずしも同じではありません。

- 次のキーボードを押すまでは、同じ伴奏を繰り返します。
- リズムを変える時は、リズムパターンボタンを押してからもう一度 FINGER ボタンを押してください。

4. 自動演奏を止めるには、START / STOP ボタンを押します。

- キーボードの右側でメロディーを演奏する場合は、同時に2つ以上の音は出ません。

## 使用方法 (3)

### 演奏を録音する

#### 1. RECORD ボタンを押します。

- 本体の RECORD LED が点灯します。



#### 2. キーボードを押して演奏します。

最大 40 音符（キーボードを押した回数）が録音されます。

※録音できる長さは、キーボードを押した回数で違います。一つのキーを長押ししても 1 音（1 回）で記録されます。

※40 音（40 回）以上演奏した場合 40 を超えた部分は録音されません。

※同時に 2 音以上は録音できません。

#### 3. 録音した演奏を聴くには、REPLAY ボタンを押します。

- 再生中は本体の RECORD LED は点灯しています。



#### 4. 通常の演奏に戻る際には、もう一度 RECORD ボタンを押すか、START/STOP ボタンを押します。

- 本体の RECORD LED が消えます。

※ 40 音未満の録音を再生した後、RECORD LED が点灯したままキーボードを押すと新たに録音が始まり再生していた録音に上書きされます。

※通常の演奏に戻ると録音は消去されます。

※自動伴奏の状態では録音できません、ドラム演奏中も同じく録音はできません。

### DEMO (デモ) 演奏を聴く

#### 1. DEMO ボタンを押すとデモ演奏が始まります。

- 曲が終われば再度同じ曲が繰り返して演奏されます。

#### 2. ほかのデモ演奏を聴く場合、デモ演奏中に再度 DEMO ボタンを押します。

- デモ曲は 8 曲あります、8 曲が終わると 1 曲目に戻ります。

#### 3. デモ演奏を終了させるには START/STOP ボタンを押します。

- デモ演奏中は、キーボードのキーを押しても音は出ません。

# 保証書

保証期間：お買い上げから 1 年間

※お買い上げ時に、お客様名・お買い上げ日・販売店名をご記入ください。  
もしくは、お買い上げレシートを添付してください。

※本保証書は再発行致しませんので、紛失しないようにご注意ください。

お買い上げ年月日	年 月 日	
商 品 名	エレクトロ KIDS ピアノ	
お 客 様	〒 ご住所 TEL ( ) -	
	お名前	
販 売 店	〒 住 所 TEL ( ) -	
	販売店名	

仕 様	
サイズ	幅 82 × 奥行 21.5 × 高さ 2.7 c m
主な材料	シリコン・ABS 樹脂
生産国	中国

企画・販売 株式会社 **シーエー** 産商  
 本社：〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51  
 TEL：0568-28-5333 FAX：0568-28-5340  
[www.ca-sansho.co.jp](http://www.ca-sansho.co.jp)